



ツバサのへっぴり  
3 アドバイス

試験に使う船に乗れるのはこの日限り。不安に思う項目は徹底的に練習させてもらいましょう!

全ての項目を練習したら実技講習は終了。最初は不安だとしても講習を受けた後は「本番も怖くない」と思えるはずだ。

コレで完ぺき!!



11 係留



最後に行うのが、桟橋に船を着けた後に、ロープで船を繋ぎ止める「係留」だ。学科試験で習ったロープワークで、確実に船を止めていこう。



悪い例  
良い例

下の写真はロープに押し当て船を止めた状態。ロープが船の舷から離れ、船が揺れる。これは悪い例だ。下の写真はロープが舷から離れず、船が揺れない。これは良い例だ。

試験官に「～よし!!」指差し確認も忘れずに  
大きな声と多少オーバーなくらいの指差し動作で確認をすること。これで試験官にちゃんと事前勉強をしていることをアピールできる。

大きな声で「～よし!!」指差し確認も忘れずに

大きな声と多少オーバーなくらいの指差し動作で確認をすること。これで試験官にちゃんと事前勉強をしていることをアピールできる。



4

ツバサのへっぴり  
4 アドバイス

実技試験は勢いのある元気な声を出していきましょう! 試験官への印象も良くなりますよ!



今なら、格安の取得料金が更にリーズナブルに!!

電話での問い合わせ時に「ルアーマガジンを見た」と言って、申請時に下の特別割引券を提出して頂いた方は、特別料金にてご案内します。今ご紹介した二級小型船舶免許士免許。その取得合計費用8万1700円を、特別料金の7万8000円でご案内します。



ボートスクールE&M  
二級小型船舶免許  
特別割引券

有効期限:平成23年8月30日まで有効



3項目それぞれで5割以上、全て合わせて6・6割正解すれば合格

科目別の配点	120点	140点	240点
科目別の配点	120点	140点	240点
配点合計	一般科目 500点		
合格基準 (全て満たすこと)	12問中6問以上	14問中7問以上	24問中12問以上
	一般科目 50問中33問以上		

学科試験の配点と合格基準がコレ。全項目合計で33問以上正解という合格ラインは、事前勉強をして臨めば決して高いハードルではないはずだ。

科目	問題数	合格基準
1	12	6以上
2	14	7以上
3	24	12以上

回答はマークシートに記入。回答をマークする箇所が1つずつ書いていて全問不正解! という事がないように注意して記入しよう。



試験会場では、一番最初に精力と弁色力(色の違いを見分ける力)をチェック。精力は両眼とも0.6以上が条件だ(矯正でも可)。

試験 (学科+実技)

講習を終えたらいいよ! 試験だ  
習った事をそのまま出せばOK!!



全ての小型船舶免許に対応する  
高実績の人気スクールだ!!

「合格なんて!」を合言葉に、高い合格率を誇る人気のボートスクールがE&Mだ(2010年の二級の合格率は学科、実技ともに98-8%、湖川二級の合格率は学科は100%、実技は97-4%)。優秀な学科講師と、経験豊富なベテラン講師陣による実技講習がツリの優良教育所で、信頼度は全国でもトップクラスのスクールだ。

住所:東京都中央区築地4-14-12-1F TEL:03-5609-2675 受付窓口営業時間:平日10:30-18:30、日曜祝日(12:00-17:00)、土曜定休 HP: http://www.gardm-inc.com/

今回ロケで協力して下さったスクールは  
ボートスクールE&M